

平成28年度事業計画書（案）

特定非営利活動法人キャンパー

1 事業実施の方針

平成28年度は、下記事業を行う。

- (1) 22年度・23年度・24年度・25年度・26年度・27年度の継続事業として、東日本大震災にて甚大な被害を被った宮城県石巻市の長期的な復興支援活動を行う。
- (2) 平成28年熊本地震の災害救援事業及び避難所運営支援事業を、継続的に行う。
- (3) 朝霧高原にて、株式会社ふもとつばらと協働で、グランピング場の運営を行う。
- (4) 災害時運用として宮城県石巻市と防災協定を締結し、平時運用手法もあわせて協議する。
- (5) 日本調理科学会が作成した、東日本大震災クラスの災害時でも利用可能な根菜・乾物・缶詰などを活用したメニュー集の自費出版を行う。
- (6) 昨年度に引き続き、各市町村が開催する防災訓練等にも積極的に参加し、キャンプの楽しさと防災を融合させたイベントを開催し、地域防災力向上に寄与する。
- (7) 私達の持つノウハウと実績は、日本のみならず海外でも使えるという認識のもと、海外で起こった災害に対しても対応できるよう、国際貢献も活動範囲に含め、広報活動と共に海外連絡所の開設を目指す。

2 事業の実施に関する事項（平成28年4月1日～平成29年3月31日まで）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数		支出見 込み額 (千円)
災害救援事業	宮城県石巻市での復興支援活動	通年	宮城県	100名	未定	—	7,500
	熊本地震における炊き出し活動	4月～5月初旬	熊本県	15名	益城町民	20,000名	
	災害救援費用の積立て	年1回	行田市	1名	未定	—	

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数		支出見 込み額 (千円)
大量調理システムの研究開発及び普及促進事業	NPO推奨調理機材研究開発販売	通年	全国	10名	全国	—	180
	日本調理科学会との根菜簡易メニュー共同研究	通年	東京都	4名	全国	—	
ホワイトタウン推進事業	ホワイトタウン専用トレーラーの研究	通年	埼玉	5名	全国	—	2,900
	鮎川浜移動待合所設置・運営事業	通年	宮城県	20名	宮城県	20000名	
	熊本地震における避難所運営支援事業	5月～	熊本県	20名	熊本県	100名	
キャンプ場コンサルティング事業	朝霧高原RVパークの企画設計	8月頃	静岡県	5名	全国	500名	50
	ふもとつばらグランピング推進プロジェクト	6月～	静岡県	5名	全国	1000名	
ネットワーク環境整備事業	埼玉防災ネットワークWeb-DB運用	通年	行田市	2名	県内	4000社	145
	会員専用メーリングリスト運用	通年	全国	2名	全国	90名	
	日本調理科学会会員専用MLの提供	通年	行田市	2名	全国	1000名	
	トレーラーメーリングリスト会員向けML提供	通年	行田市	2名	全国	2070名	
	ホームページの充実	通年	行田市	2名	全国	—	
地域防災力向上事業	炊き出しマニュアル掲載団体との協働体制の確立	通年	全国	50名	全国	—	750
	LPGプロジェクト	通年	全国	10名	全国	—	
キャンパー育成事業	ふもとつばらNPO専用キャンプ場の企画・申請・運営	通年	静岡県	10名	全国	—	35
	各種キャンプイベントの企画・開催	随時	静岡県 埼玉県	10名	全国	200名	